

レジメン名	診療科
Pola-R-CHP	血液内科

適応疾患
びまん性大細胞型 B細胞リンパ腫

1クール	21日間
総クール	6クール
休薬期間	20日(1クール目のみ19日)

薬剤名(一般名)	投与量(mg/m ²)	投与日 (d1~d5、d1、d8等で記入)
ドキシソルビシン	50mg/m ²	d1
シクロホスファミド	750mg/m ²	d1
リツキシマブ	375mg/m ²	1クール目:d2、2クール目以降d1
ポラツズマブベドチン	1.8mg/kg	d1

内服併用薬	投与量(mg/m ²)	用法	投与日
アセトアミノフェン ポララミン	400mg/body 2mg/body	ポライビー投与30分前 リツキシマブ投与30分前 (1クール目のみ)	d1 d2
プレドニゾン	100mg/body	1日2回朝食後	d1~d5

処方 (輸液・プレメジ・ポストメジを含む)

番号	薬剤名・用量(mg/m ²)	投与方法	投与速度	投与日
①	グラニセトロン3mg/100mL	DIV	30分	d1
②	ドキシソルビシン50mg/m ² +生食100mL	DIV	30分	d1
③	エンドキササン750mg/m ² +生食250mL	DIV	60分	d1
④	Ns50mL(フラッシュ用)	DIV	-	d1
⑤	ポライビー-1.8mg/kg+NS100ml	DIV	90分 (2クール目以降 30分)	d1
⑥	Ns50mL(フラッシュ用)	DIV	30分	d1
⑦	リツキシマブBS 375mg/m ² +NS (リツキシマブBS 10倍希釈)mL	DIV	別紙参照	1クール目:d2 2クール目以降:d1
⑧	Ns50mL(フラッシュ用)	DIV	-	

備考 (減量・中止の基準を記載してください)

- ①好中球減少が強い時には、G-CSF開始。好中球数、芽球により用量調節。
- ②重篤な感染症合併時には、中断する。
- ③末梢性ニューロパチーGrade2又は3：症状が回復するまで休薬、次回投与予定日の14日目までにGrade1以下に回復した場合はポライビーを1.4mg/kgに減量して投与。減量後再発した場合は1.0mg/kgへ再度減量、その後の再発は投与を中止する。
- ④要時7、8コース目にリツキシマブ投与可